

はじめに

学校教育目標の具現化を目指して教職員が一丸となり、創意と活力に満ちた教育活動を展開するとともに、一人一人の子どもの健やかな成長を目指して確かな学力を育み、夢や希望を抱いて心豊かにたくましく生きていく子どもを育てたい。そのために、子どもたちが自分の大きな目標に向かって努力し、一人一人が自信をもって夢にチャレンジしていく学校づくりを推進する。

このような考えに基づき、本校の子どもたちの健やかな成長のために、学校経営理念を「心豊かにたくましく生きる子どもを育てる学校づくり」とし、この理念に向かって、教育目標の具現化を図るための学校経営を行う。

学校経営の理念

知・徳・体のバランスのとれた教育の推進とともに家庭・地域と連携した特色ある学校教育を積極的に展開し、心豊かにたくましく生きる子どもを育てる学校づくりを推進する。

学校教育目標

『ふるさとを愛し、心豊かでたくましい実践力をもった子どもの育成』

目指す子ども像

- ★心豊かで思いやりのある子ども（徳：心づくり）
 - 自らの感じ方、考え方を大切に伸ばすとともに、思いやりの心を持ち、正しい行いができる子どもを育てる。
- ★よく考えてやりとげる子ども（知：頭づくり）
 - 自ら学ぶ意欲を持ち、自ら課題を見つけ考え、学んだことを生かしてよく考え判断し、表現できる子どもを育てる。
- ★じょうぶでたくましい子ども（体：体づくり）
 - 運動・スポーツに親しみ、健康でねばり強い子どもを育てる。

I 学校経営の基本方針

- 1 学校教育目標の具現化に向け、創意ある教育活動の計画的・継続的な展開に努める。
- 2 恵まれた豊かな自然環境を生かしながら、教職員が主体的に参画する学校経営を実践。
- 3 児童一人一人が自己肯定感や自己有用感を十分味わえるような学年(学級)経営の実践。
- 4 心が通い合う、明るく生き生きとした豊かな人間関係を育む環境づくりに努める。
- 5 確かな学力を身に付け、生き生きと学ぶ子どもの育成を図る。
- 6 特別支援教育の充実を図るとともに、家庭や地域社会への啓発に努める。
- 7 教職員の危機意識を高め、自他の安全や人権を尊重する子どもの育成を図る。
- 8 家庭・地域社会・関係機関との連携を密にし、地域の教育力を生かした開かれた学校づくりに努め、本校の特色を生かした教育を展開する。
- 9 「環境は人をつくる」という考えに立って、教育環境の整備と美化に努め、施設・設備の効果的活用を図る。

Ⅱ 今年度の取組・努力点

思いやりの心を育む教育(心づくり)

- 1 **個が生かされる集団づくりの推進** <集団の中で個が生きる活動の重視>
 - ・ 道徳の授業の充実（指導法の工夫、私たちの道徳活用）
 - ・ 特別活動における話し合い活動の充実
 - ・ 遠足や宿泊学習及び修学旅行等の学校行事を通じた意図的な指導（事前・事後指導を重視）
- 2 **豊かな心を育む教育の推進** <心を耕す多様な体験活動の充実>
 - ・ あいさつ運動の推進（自ら進んで元気よくあいさつができることを目指す）
 - ・ ねらいを明確にした豊かな体験活動の実施（環境教育、福祉教育、キャリア教育の充実）
 - ・ 人権感覚の醸成と人権意識の高揚を目指す指導の充実（人、物、言葉を大切に作る心と態度を育てる）
- 3 **基本的生活習慣を基盤とした積極的な児童指導の推進** <きまりや約束を守る指導の充実>
 - ・ 問題行動の未然防止・早期発見と組織的な対応
 - ・ 学習のきまりや生活のきまりの指導の徹底（きまりの見える化）
 - ・ 校外学習や学校行事実施の際の指導の徹底（事前指導を大切に扱う）
 - ・ 登下校時の班行動の安全指導の徹底（体験を通して学ぶ：交通安全、災害時の対応）
- 4 **人間関係を育てる活動の充実** <互いのよさを認め合い、助け合う態度を育てる指導の充実>
 - ・ 様々な学校生活の中の活動を通しての意図的な指導
（登下校班、清掃活動、給食、委員会活動、特別活動、学校行事等を通して）
 - ・ 異年齢集団（わんぱく隊）の有効活用

確かな学力を育む教育(頭づくり)

- 1 **学力向上を目指した指導の充実** <学業指導の充実>
 - ・ 考えさせる授業、わかる授業の推進
 - ・ 学業指導の推進と充実
 - ・ 複数教師による指導や習熟度別指導の充実
 - ・ 家庭学習の充実(学ぶ習慣の確実な定着)
 - 2 **表現力を高めるための指導の充実** <言語活動を取り入れた学び合いの充実>
 - ・ 人の話をよく聞き、自分の考えをまとめ、自分の言葉で表現する力の育成
 - ・ 校内の言語環境を整え、正しい言語感覚の育成
 - ・ 読書の奨励と読書指導の充実
 - 3 **アクティブ・ラーニングの推進** <課題の発見や解決に向けた主体的・協働的に学ぶ学習の充実>
 - ・ 問題解決能力の育成（学び方の指導、学びのスキルを身に付ける）
- 健やかな身体を育む教育(体づくり)** 入れた実践
- ・ 目標を踏まえたユリノキタイムの実践（資質・能力を意識した指導と評価を）
 - ・ 環境教育の実践（森林環境や環境問題についての学習、地球温暖化防止活動を通して）
- 4 **外国語活動の基本的なコミュニケーション能力の育成** <家庭・地域との連携が育まれる指導>
 - ・ 意欲的に楽しく活動できる授業の工夫
 - ・ 担任の指導力の向上（校内研修の充実）

健やかな体を育む教育（体づくり）

- 1 **体力向上に向けた指導** <楽しく意欲的に運動する場の設定>
 - ・楽しさを味わい運動量のある体育の授業の工夫
 - ・マッスルチャレンジの推進
 - ・遊具を活用した外遊びの推進（固定遊具、一輪車、竹馬等の活用）
- 2 **日常的な危機管理と安全指導の充実** <身の回りの安全を意識した生活指導の工夫>
 - ・体験を重視した安全教室の開催
 - ・危機回避能力の育成、様々な想定での避難訓練の実施
 - ・学校のきまりを守って生活できる児童の育成
- 3 **健康づくりのための指導の充実** <健康保持の推進>
 - ・学校保健委員会の活性化(校医・PTAと連携)
 - ・養護教諭と連携した保健指導の充実
 - ・食育と給食の指導の充実(食育だよりの発行)
 - ・「早寝・早起き・しっかり朝ごはん」の推進
- 4 **教育相談の充実** <心と体のバランス>
 - ・スクールカウンセラーの活用
 - ・児童理解を深める情報交換と協力体制の充実
 - ・関係機関との連携

家庭・地域社会・関係機関との連携

- 1 **学校公開**
 - ・オープンスクール、授業参観の実践
- 2 **情報提供**

(※地域・家庭への広報活動と地域の声を傾聴する活動を充実)

 - ・HP、学校、学年、各種通信の定期的発行
 - ・PTA総会(学校経営、心づくり、頭づくり、体づくりの取組を説明)
 - ・教育内容や活動の説明と公表の場の設定
- 3 **幼・保・小・中との連携**
 - ・幼小中との交流体験
- 4 **地域の教育力・外部組織(自治会、育成会)との連携・協働**
 - ・学校支援ボランティアの積極的な活用
 - ・地域環境の授業活用や教材化、人材の発見・活用推進
 - ・地域社会への理想的な参加、貢献
- 5 **学校関係者評価の実施と報告**
 - ・学校評議員、保護者による学校評価の実施
 - ・評価結果の公開による説明責任
- 6 **地元の駐在所、スクールガードリーダーとの連携**
 - ・交通指導、不審者対応、地域の安全